



2022年2月4日

各位

会社名 株式会社 識学
代表者氏名 代表取締役社長 安藤 広大
(コード番号 7049 東証マザーズ)
問合わせ先 取締役経営推進部長 佐々木 大祐
(TEL : 03 - 6821 - 7560)

Decillion Capital株式会社との業務提携に関するお知らせ ～M&A領域での新商品・新サービスの共同開発・提供に向けた取組み～

株式会社識学（東京都品川区、代表取締役社長 安藤広大）は Decillion Capital株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：村上 英史、以下Decillion Capital）と業務提携し、M&A領域での新商品・新サービスの共同開発・提供に向けた取組みを開始することをお知らせいたします。

1. 業務提携の目的及び理由

当社は、これまで『識学』を広める事で人々の持つ可能性を最大化する」を経営理念として、組織規模の大小を問わず、また、業界や職種に関わらず、企業及び企業で働く人々の生産性向上に寄与するべく当社独自の組織コンサルティングサービスを累計契約社数2,500社以上に対して提供してまいりました。

組織の内面に視点を置いたマネジメントコンサルティングサービスに加え、2019年6月からは外部資源の獲得手段(M&A)に関するコンサルティングサービス（以下、「M&Aトレーニング」）を手掛けることで、顧客企業の組織運営を内外両方の観点で支援する組織コンサルティングサービスを提供してまいりました。

Decillion Capital（デシリオンキャピタル）は、2020年10月に監査法人、投資銀行、M&Aアドバイザー会社、PEファンド、東証一部上場企業の経営企画部門などでM&Aに関する豊富な経験を持つメンバーが立ち上げたベンチャー企業です。

Decillion Capital は、“複雑なM&Aプロセスを簡単に、最適なパートナー探しを実現”をコンセプトに、売り手企業が事業承継やM&A、投資意欲のある上場企業の投資責任者に直接コンタクトできるプラットフォーム「JPMergers（ジェーピーマージャーズ）」を開発・提供し、サービス開始から半年あまりで、200社超の企業に活用がなされています。

今回の業務提携により、当社の「M&Aトレーニング導入企業」に向けた「JPMergers」などのDecillion CapitalのM&Aプラットフォームの提供やコンサルティングサービスの提供を行います。Decillion Capitalが開発する、独自のAI/機械学習アルゴリズムを搭載したロングリスト自動作成ツール「Search Room（サーチルーム）」のβ版提供など、両社のノウハウを活用したM&A領域での新商品・新サービスの共同開発及び顧客へのサービス提供を通じて、M&Aトレーニング導入企業の顧客満足度向上を実現することで、さらなる「識学の有用性の証明」につなげてまいります。

2. 提携先の概要

(1) 名称	Decillion Capital 株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区富士見一丁目3番11号 富士見デュープレックス B's 4F
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 村上英史
(4) 事業内容	M&A プラットフォームの開発・運営、金融コンサルティング
(5) 設立年月日	2020年10月
(6) 資本金等	134百万円(2022年2月時点)

3. 本サービス開始時期（業務提携の開始時期）

2022年2月4日（金）

4. 今後の見通し

当社グループの損益状況及び財政状態に及ぼす影響は軽微と見込んでおりますが、長期的に当社の業績向上に寄与するものと考えております。また、今後、当社グループの業績等に重要な影響を与える事象が発生した場合は、適宜開示いたします。

以上